

2024 年秋 奨学金の申込みについて（全学生向け）

はじめに

『奨学金』とは、経済的理由で修学が困難な学生に学費や生活費を給付または貸与する制度。
(本学学生の約半数が何らかの奨学金の利用し、学生生活を送っています。)

▼奨学金に関する用語の説明

- ・貸与奨学金…将来返す必要のある「借りる」奨学金
- ・給付奨学金…将来返す必要のない「もらう」奨学金
- ・返還…借りた奨学金を返すこと。返済という場合もあります
- ・併用…二つ以上の奨学金を借用または受給すること
- ・利子…借主が貸主へ支払う対価のこと
- ・無利子…利子が付かないこと
- ・有利子…利子が付くこと(在学中は無利息、貸与終了後に利息が発生します)

▼申込み～採用までの流れ

奨学金を申込みする場合、一般的な流れは以下の通りです。

採用までには1～3ヶ月程度かかります。奨学金は採用後に振込まれますので、ご注意ください。

募集 → 申請書類提出・ネット入力等 → 選考 → 選考結果通知 → 奨学金振込み …

[奨学金に関する注意事項]

- ◆奨学金の申込みは期限厳守です。スケジュールをよく確認してください。
- ◆募集先が提示している応募要件を満たしているか確認してください。
- ◆募集先が提示している基準(学力・家計など)を満たしているか確認してください。
- ◆奨学金を申込み、貸与・給付を受けるのは学生本人です。
- ◆貸与型奨学金を利用する場合、返還義務は学生本人にあります。申込みの際は、家庭の経済状況等に基づき、奨学金の貸与を受ける必要性、返還時の負担などを十分考慮し、適切な金額を選んで申込んでください。
- ◆書類に不備がある場合、申込みできないことがあります。不備がないよう、提出前によく確認してください。
- ◆確認事項がある場合、学生課から電話することがあります。学生課からは 022-727～の番号で電話をかけますので、着信があった場合は必ずかけ直してください。
- ◆重要なお知らせは公式メール(学籍番号アドレス)に連絡しますので、1日1回必ず確認してください。
- ◆複数の奨学金を同時に申込んだり(併願)、同時に利用したり(併用)することができる場合があります。申込もうとしている奨学金が併願・併用が可能かどうか確認してみてください。

[個人情報の利用目的]

申込者の個人情報については、奨学生選考及び奨学金に関する連絡(関係先(部署)への紹介や調査等を含む)を行うために利用します。

学生課 奨学金担当(小松島キャンパス 中央棟1階事務室)

〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

TEL:022-234-4181(代表)

E-mail:shogakukin@tohoku-mpu.ac.jp

※平日8:30～17:15(土日祝除く)

次の1～6の奨学金を募集しています。申込みたい場合には所定の手続きを行ってください。

<新規募集>1. 日本学生支援機構貸与型奨学金	P.2
<新規募集>2. 高等教育の修学支援新制度〔給付型・学部生のみ〕	P.4
<新規募集>3. 大学院修士段階における授業料後払い制度〔貸与型・大学院生のみ〕	P.5
<随時募集>4. 民間育英団体等奨学金	P.6
<随時募集>5. 返還免除制度のある奨学金〔薬学部生のみ〕	P.6
<随時募集>6. 家計が急変した場合に利用できる奨学金	P.6

1. 日本学生支援機構貸与型奨学金

(1) 奨学金概要および案内

- ◆ [大学] 日本学生支援機構奨学金(第一種・第二種) ・ [奨学金案内](#) ・ [スカラネット入力下書き用紙](#)
- ◆ [大学院] 日本学生支援機構奨学金(第一種・第二種) ・ [奨学金案内](#) ・ [スカラネット入力下書き用紙](#)

※ 申込む場合は、奨学金案内をよくご確認ください。

※ 奨学金案内はデータで閲覧できますが、希望する方へは冊子を配付しますので、学生課もしくは医学部教務課の窓口までお越しください。

(2) 募集期間

2024年9月10日(火)～2024年9月26日(木)

(3) 申込方法

以下①②の手続きを募集期間内に行ってください(どちらか一方では申込みしたことにはなりません)。

① moodle の申込フォーム入力

「学生生活関係」 → 「奨学金申込フォーム」 を入力。

<https://moodle2.tohoku-mpu.ac.jp/moodle/course/view.php?id=3470>



② 必要書類の提出

下表記載の書類を募集期間内に学生課へ提出(窓口もしくは郵送(送料自己負担))。

※ 書類の提出確認後に次の手続き(スカラネット入力等)について、ご案内いたします。

※ <学部生のみ>申込み時にマイナンバーの提出が求められますので、[こちら](#)を確認し、あらかじめご準備ください。

▼ 学部生

提出書類		備考
1	確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 (A4 両面)	・ 様式は各自で印刷。なお、「貸与奨学金案内(冊子)」の巻末のページに同様の様式があるので切り取って使用しても OK。 ・ 記入例 を参考に記入。
2	【該当者のみ】 証明書類	該当しているかは奨学金案内 P.32「 2 必要書類と提出先の確認」項目 2～5 を確認。該当者は必要書類を提出。

▼大学院生

提出書類		備考
1	収入計算書 (A3 両面)・収入に関する証明書類	<ul style="list-style-type: none"> ・様式は各自で印刷。なお、「貸与奨学金案内 (紫色冊子)」に同様の様式が挟み込まれているので、そちらを使用しても OK。 ・前年(2023 年)の収入と本年(2024 年)の収入見込を記入。また、裏面には収入に関する証明書類を添付。
2	確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 (A4 両面)	<ul style="list-style-type: none"> ・様式は各自で印刷。なお、「貸与奨学金案内 (紫色冊子)」の巻末のページに同様の様式があるので切り取って使用しても OK。 ・記入例を参考に記入。
3	成績証明書	学内の自動証明書発行機で発行。
4	【該当者のみ】証明書類	該当しているかは奨学金案内 P.25「 2 必要書類と提出先の確認」項目 3 を確認。該当者は必要書類を提出。

(4) 参考: スケジュール

	[学部] 日本学生支援機構	[大学院] 日本学生支援機構
9 月	9/26(木): moodle 入力・申請書類提出	
10 月	10/3(木): スカラネット入力 10/10(木): マイナンバー提出書郵送	10/3(木): スカラネット入力
11 月	-	
12 月	12 月上旬: 選考結果通知 (メール) 12/11(水): 奨学金初回振込 12 月下旬~1 月中旬: 書類配付	

(5) 参考: シミュレーション

◆日本学生支援機構奨学金の利用を考えている場合は、以下シミュレーションをご活用ください。

① 進学資金シミュレーター

奨学金を受けることができる年収の目安を確認できる

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

①



② 奨学金貸与・返還シミュレーション

貸与総額や毎月返還していく金額、返還が完了となる時期等を試算できる

<https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

②



2. 高等教育の修学支援新制度 [給付型・学部生のみ]

(1) 奨学金概要および案内

◆ [高等教育の修学支援新制度](#) ・ [奨学金案内](#) ・ [スカラネット入力下書き用紙](#)

※ 申込む場合は、奨学金案内をよくご確認ください。

※ 奨学金案内はデータで閲覧できますが、希望する方へは冊子を配付しますので、学生課もしくは医学部教務課の窓口までお越しください。

(2) 募集期間

2024年9月10日(火)～2024年9月26日(木)

(3) 申込方法

以下①②の手続きを募集期間内に行ってください(どちらか一方では申込みしたことにはなりません)。

① moodle の申込フォーム入力

「学生生活関係」 → 「奨学金申込フォーム」 を入力。

<https://moodle2.tohoku-mpu.ac.jp/moodle/course/view.php?id=3470>



② 必要書類の提出

下表記載の書類を募集期間内に学生課へ提出(窓口もしくは郵送(送料自己負担))。

※ 書類の提出確認後に次の手続き(スカラネット入力等)について、ご案内いたします。

※ 申込み時にマイナンバーの提出が求められますので、[こちら](#)を確認し、ご準備ください。

提出書類		備考
1	給付奨学金確認書 (A4 両面)	・ 様式は各自で印刷。なお、「給付奨学金案内(冊子)」の巻末のページに同様の様式があるので切り取って使用しても OK。 ・ 記入例 を参考に記入。
2	学修計画書 (A4 両面)	様式は各自で印刷。
3	学費延納願 (A4 片面)	様式は各自で印刷。
4	【該当者のみ】証明書書類	該当しているかは奨学金案内 P.22「 2 必要書類と提出先の確認」項目 2～6 を確認。該当者は必要書類を提出。

(4) 参考: スケジュール

9月	9/26(木): moodle 入力・申請書類提出
10月	10/3(木): スカラネット入力 10/10(木): マイナンバー提出書郵送
11月	-
12月	12月上旬: 選考結果通知(メール) 12/11(水): 奨学金初回振込 12月下旬～1月中旬: 書類配付

※ 希望者は P. 3 の進学資金シミュレーションをお試しください。

※ 申込者へは学費の振込依頼書を送付しませんので、あらかじめご承知おきください。

なお、10月上旬に振込依頼書が届いた際には、振込はしないでください。

3. 大学院修士段階における授業料後払い制度 [貸与型・大学院生のみ]

(1) 奨学金概要および案内

◆[大学院修士段階における授業料後払い制度](#)・[奨学金案内](#)・[スカラネット入力下書き用紙](#)

※申込む場合は、奨学金案内をよくご確認ください。なお、奨学金案内の冊子配付はありません。

(2) 募集期間

2024年9月10日(火)～2024年9月26日(木)

(3) 申込方法

以下①②の手続きを募集期間内に行ってください(どちらか一方では申込みしたことにはなりません)。

①moodleの申込フォーム入力

「学生生活関係」→「奨学金申込フォーム」を入力。

<https://moodle2.tohoku-mpu.ac.jp/moodle/course/view.php?id=3470>



②必要書類の提出

下表記載の書類を募集期間内に学生課へ提出(窓口もしくは郵送(送料自己負担))。

※書類の提出確認後に次の手続きについて、ご案内いたします。

提出書類		備考
1	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書 (A4 両面)	・様式は各自で印刷。なお、「貸与奨学金案内(紫色冊子)」の巻末のページに同様の様式があるので切り取って使用してもOK。 ・ 記入例 を参考に記入。
2	①日本学生支援機構給付奨学生証(コピー) ②スカラネット・パーソナル「詳細情報」画面(コピー)	①②いずれかを提出。
3	申請に係る誓約書 (A4 片面)	様式は各自で印刷。
4	学費延納願 (A4 片面)	様式は各自で印刷。
5	【該当者のみ】証明書類	該当しているかは奨学金案内P.29「 7 必要書類の確認」項目6～7を確認。該当者は必要書類を提出。

(4) 参考:スケジュール

9月	9/26(木):moodle入力・申請書類提出
10月	10/3(木):スカラネット入力
11月	-
12月	12月上旬:選考結果通知(メール) 12/11(水):奨学金初回振込 12月下旬～1月中旬:書類配付

※申込者へは学費の振込依頼書を送付しませんので、あらかじめご承知おきください。

なお、10月上旬に振込依頼書が届いた際には、振込はしないでください。

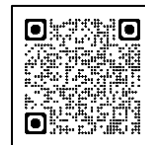
4. 民間育英団体等奨学金

◆民間育英団体・地方公共団体等奨学金

大学に案内がきたものについては、随時、大学ホームページに掲載します。申込み方法は大学を通じて申込む場合と、学生が直接申込む場合がありますので、ご注意ください。

また、案内がない場合でも、各都道府県・市区町村で奨学金事業を行っている場合がありますので、気になる方は各市町村ホームページ等で確認してください。

※検索サイトは「ガクシー」がおすすめです(右記 QR コード参照)



5. 返還免除制度のある奨学金 [薬学部生のみ]

◆返還免除制度のある奨学金

卒業後、薬局や病院などの事業所に薬剤師として勤務することを条件に貸与され、一定期間勤務すると返還が免除になるタイプの奨学金です。大学に案内がきているものについては、一覧表にし、毎月 1 日頃にキャンパスメイトにてお知らせします。申込む場合は直接、事業所にご連絡ください。

(例:5・6 年生を対象に月額 50,000 円を貸与、卒業後 2 年以上の勤務で返還免除)

6. 家計が急変した場合に利用できる奨学金

・家計急変事由が発生した場合、以下の奨学金が随時申込み可能です。

希望する場合は、[こちら](#)をご確認のうえ、速やかに学生課(奨学金担当)までご相談ください。

- ①日本学生支援機構奨学金(貸与)…家計急変事由発生から 12 ヶ月以内に申込み
- ②高等教育の修学支援新制度 …家計急変事由発生から 3 か月以内に申込み